

覇権国家・中国の野望！

コロナ対策

～香港・台湾・日本はどうなる、どうする～

今や、中国はGDP世界2位を背景に、軍事的にも膨張を続け、南シナ海を自国領化し、今年6月には香港の一国二制度を崩壊させるべく「香港国家安全維持法」を成立させました。

更には、知的財産権窃取、一帯一路、コロナ外交なども強力に推し進め、アジアでの覇権のみならず世界覇権へ向け牙を剥いてきており、米中激突の様相を示してきました。尖閣も沖縄も危うい状況です。

そこで、中国ウオッチャーとして著名な、元産経新聞香港支局長&北京特派員であるジャーナリスト・福島香織先生をお招きし、今後の指針を得たいと思います。ご一緒にお聴きしようではありませんか。

なお、新型コロナウイルス対策として、①マスク着用をお願いします。②検温・消毒・換気・ソーシャルディスタンスにご協力下さい。③聴講は先着100名まで。裏面のFAX・メールなどで事前予約下さい。



福島香織 先生(プロフィール)

昭和42年(1967)奈良県生まれ。大阪大学文学部卒業、産経新聞社に入社。上海・復旦大学に語学留学。香港支局長、中国総局特派員(北京)を歴任。平成21年(2009)退社後フリーのジャーナリストとして活動。政治、経済から社会、文化まで幅広く、多角的な取材に定評あり。テレビ、ラジオにしばしば出演。

主な著書：『ウイグル人に何が起きているのか』(PHP研究所)、『新型コロナ、香港、台湾、世界は習近平を許さない』、『習近平の敗北』(ワニブックス)、『習近平王朝の危険な野望』(さくら舎)、『中国「反日デモ」の深層』(扶桑社)、『中国が亡びる日』(NKベストセラーズ)、『本当は日本が大好きな中国人』(朝日新聞出版)、『潜入ルポ中国の女』(文芸春秋)、など多数。

日時

令和2年 **10月4日(日)**

午後1時30分～4時30分頃(開場 午後12時30分)

講師

ジャーナリスト **福島香織 先生**

会場

国民會館・武藤記念ホール

参加費

一般の方 / 1,000円 学生 / 無料

【会場案内】 国民會館・武藤記念ホール

大阪市中央区大手前 2-1-2 (住友生命ビル12階) (電話) 06-6941-2433

交通アクセス

地下鉄谷町線「天満橋」3番出口より東へ徒歩5分

京阪「天満橋」16番出口より南東へ徒歩7分



主催：一般財団法人日本学協会

申込先：一般財団法人日本学協会関西支部
事務局 / 野崎真夫 携帯 090-9879-3135
TEL/FAX 072-272-4010

E-mail: nihongaku.kansai@lily.ocn.ne.jp
又は E-mail: m.nozaki@kkf.biglobe.ne.jp